

米ヶ袋一丁目公園

魯迅の下宿跡につくられた公園

東北大学片平キャンパスの近くにある小さな公園で、広瀬川を一望できる場所にあります。この場所には、もともと中国の文豪・魯迅が仙台医学専門学校（現東北大学医学部）に留学していた際に下宿していた「佐藤屋」がありました。魯迅が佐藤屋に下宿していたのは次の下宿先に転居するまでの数カ月でしたが、下宿屋を営んでいた旧仙台藩士の佐藤喜東治の孫である故竹中正雄氏の代まで、魯迅の子孫との交流が代々受け継がれていました。現在は、

公園としてベンチなどが整備されており、公園の由来は石碑や解説板などで知ることができます。



▲魯迅の足跡を伝える公園

夏の果て魯迅ゆかりの地で憩う
赤子沢
広瀬川見下ろす魯迅の下宿跡

川向こうには青葉山見ゆ

渋谷康子



▲周辺のみどりが美しい



▲「魯迅故居跡」の石碑



▲公園にある井戸

ひとことメモ

公園からは、広瀬川や対岸の山並みを見ることができ、仙台らしい自然を感じることができます。

アクセスガイド

仙台駅西口バスプール11番のりばより仙台市営バス701系統「八木山動物公園駅行」に乗車、「片平丁小学校前」下車。徒歩2分

●所在地：青葉区米ヶ袋一丁目

青葉区マップE

